

| 科目名                    | 経済学概論  |   | D1-102  | 担当教員名   | 朴 一                  |
|------------------------|--|---|---|---------|----------------------|
| 単位数                    | 1単位  |   | 選択  | 配当年次    | 1年次・第2 Semester (前半) |
| 曜日・時限                  | 集中講義   |   | 教室  | オンライン授業 |                      |
| 授業概要                   | この講義では、具体的な事例を取り上げ、経済学の基礎を教授する。日本経済や世界経済の現状と課題(地球環境問題、格差問題、移民問題、少子高齢化と年金問題、コロナ感染と医療問題など)について、生活者の視点から考える。講義は、教員によるプレゼンの後、テーマにそってグループディスカッションを実施する。 |   |   |         |                      |
| 到達目標                   | さまざまなトピックスを事例に経済学の視点から医療安全について考える力を身につけることができる。  |   |   |         |                      |
| 回                      | 日程   | 見出し   | 内 容   |         | 実践的な<br>授業方法         |
| 1                      | 9/2<br>5限目   | 経済学とは   | 資本主義社会の仕組みについて考える:人口論の視点から医療の役割を考える<br>[グループディスカッション] |         | ○                    |
| 2                      | 9/2<br>6限目   | 資本主義社会の課題<br>(1)  | 人口減少と日本社会:高齢化と社会保障・医療問題<br>[グループディスカッション]             |         | ○                    |
| 3                      | 9/3<br>1限目   | 資本主義社会の課題<br>(2)  | 長寿の光と影:晩婚化と非婚化に関するブレンターノの仮説:長寿と医療費<br>[グループディスカッション]  |         | ○                    |
| 4                      | 9/3<br>2限目   | 資本主義社会の課題<br>(3)  | 経済格差を視る眼:所得格差と教育格差・医療格差<br>[グループディスカッション]             |         | ○                    |
| 5                      | 9/3<br>3限目   | 資本主義社会の課題<br>(4)  | イノベーションと発明:(医薬品)特許をめぐる紛争<br>[グループディスカッション]            |         | ○                    |
| 6                      | 9/4<br>1限目   | 資本主義社会の課題<br>(5)  | 経済成長と企業:医薬品企業のグローバル化と国際課税<br>[グループディスカッション]           |         | ○                    |
| 7                      | 9/4<br>2限目   | 社会主義国の苦悩  | 中国の挑戦:社会主義市場経済(社会主義と医療改革)<br>[グループディスカッション]           |         | ○                    |
| 8                      | 9/4<br>3限目   | 政治の民主化と経済の<br>民主化   | 韓国における経済民主化の取り組み(韓国におけるコロナ対策)<br>[グループディスカッション]       |         | ○                    |
| キーワード                  |  | 資本主義、社会主義、環境、格差、移民  |   | 履修条件    |                      |
| 教材等                    | 教科書(要事前購入)   | 斎藤幸平『人新生の資本論』2020年、集英社新書(1,020円)  |   |         |                      |
|                        | 参考書(任意購入)  | 『20世紀東アジアのポリティカルエコノミー』朴一 晃洋書房 2019年   |   |         |                      |
| 成績評価方法(%)<br>[評価のポイント] |  | ①平常授業評価(50%)、②レポート(50%)の総合点で評価する。<br>[①グループディスカッションへの参加度(貢献度)及び毎回実施する講義課題への回答を評価、②講義内容を踏まえて、参考文献の内容をどれだけ深く理解しているかを評価] |   |         |                      |
| 授業時間外に必要な学修            |  | 斎藤幸平『人新生の資本論』2020年、集英社新書を事前に読み、経済学の基本的な考え方を学習しておくことが望ましい。   |   |         |                      |
| 学生へのメッセージ              |  |   |   |         |                      |

※ 授業の日程については変更する場合があります。